

この案内は2022年産米の検査が終了した2022年11月上旬に作成しました。  
今後、追加の情報がある場合は、ホームページなどでお知らせします。  
検査結果（本お知らせ）は、贈答用のお米・お餅にも同封して贈り先様へお届けしております。

## 放射能検査結果について（2022年）

**放射能検査の結果、今年も放射性物質は不検出となりました。**

今年も新米出荷前に外部機関にて放射能検査を行った結果、**放射性物質は不検出**でした。  
**安心してお召し上がりいただける2022年産米をお届け致します。**

なお、黒瀬農舎のこれまでの取り組みや検査状況の詳細、今後の対応は以下の通りです。

### ■ 昨年までの状況

2011年以降、黒瀬農舎では毎年収穫したお米や米ぬかの自主検査（検出限界 1 Bq/kg 検体数75検体）を行っていますが、すべて不検出です。

秋田県が2016年まで毎年行っていた全市町村の玄米の検査でも、これまですべて不検出でした。したがって秋田県内でお米の放射能が検出されたことはありません。

なお、黒瀬農舎で使用する主要な資材（元肥）は、新たな肥料を使用する場合に検査を行っており、これまでに約40検体を検査し放射能が検出されたことはありません。

### ■ 今年の放射能検査について

これまで秋田県内の米での放射能の検出が一度もなかったことから、秋田県による放射能検査は終了しておりますが、黒瀬農舎では今年度も収穫したお米などに関して引き続き自主的な検査を実施します。

### ■ 今年の放射能検査結果

あきたこまち（2検体）、もち米（杵搗き切り餅原料）、古代米、ササニシキ、米ぬかの計6検体で検査を行いすべて不検出でした。（検出限界 1Bq/kg）

### ■ 今後の取り組み

引き続き定期的にお米の検査を行うと共に、有機肥料などの資材は原材料の調達先の確認などを行い、必要に応じて放射能検査を行い汚染された資材の圃場への持ち込みを防ぎます。

### ■ 情報の公開

黒瀬農舎では、これまでも栽培方法などをできる限り公開し、お客様自身で情報を判断し、納得した上で購入頂けるように取り組んできました。

放射能問題も同様に、できる限りの情報開示を行います。今後、情報の更新があった際は、ホームページやお米に同封する通信などでお知らせ致します。

同位体研究所  
放射能(核種)検査報告書 59890

依頼者名: 有限会社 ライスロッヂ大潟 報告書番号: RIN22QH001CR1  
結果報告日: 2022年9月29日

試料名: 2022年産あきたこまち玄米01 株式会社 同位体研究所  
代表取締役 城 美乃  
稲巻町市南区西馬場本丁目1番1号  
5号みはら産業創造センター 3F 116号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-778-2710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射線物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg 以下の核種測定)

分析結果: Ge 定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-137		ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected) を意味する。  
定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を除きえた測定時定量下限値  
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射線検査に関する注記:  
本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射線測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器による、放射線物質核種分析による測定結果です。

放射能検査報告書 (抜粋) 83



ライスロッヂ大潟 提携米・黒瀬農舎 黒瀬 友基

〒010-0445 秋田県南秋田郡大潟村西1丁目4-7  
TEL:0185-45-3088 FAX:0185-45-2887 mail:akita@kurose.com

http://www.kurose.com/

提携米 黒瀬農舎

検索

2022年産米のすべての検査報告書はホームページでご確認頂けます。

2022年11月1日作成  
Ver. 2.0 (web)

# 放射能(核種)検査報告書

**同位体研究所**  
放射能(核種)検査報告書 59892

依頼者名: 阿部 淳規 結果報告日: 2022年10月31日

報告書番号: RIN22JKK001C1

試料名: 2022年産 あきたこまち玄米

株式会社 同位体研究所  
代表取締役 堀 美乃  
相模原市緑区西橋本5丁目4番11号  
さがみはら産業創造センターSIC-11106号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.6 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

**同位体研究所**  
放射能(核種)検査報告書 59892

依頼者名: 阿部 淳規 結果報告日: 2022年10月31日

報告書番号: RIN22JKK002C1

試料名: 2022年産 ササニシキ玄米

株式会社 同位体研究所  
代表取締役 堀 美乃  
相模原市緑区西橋本5丁目4番11号  
さがみはら産業創造センターSIC-11106号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

**同位体研究所**  
放射能(核種)検査報告書 59890

依頼者名: 有限会社 ライスロッヂ大湯 規 結果報告日: 2022年10月31日

報告書番号: RIN22JKK004C1

試料名: 2022年産 もち米キノノホ玄米

株式会社 同位体研究所  
代表取締役 堀 美乃  
相模原市緑区西橋本5丁目4番11号  
さがみはら産業創造センターSIC-11106号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

**同位体研究所**  
放射能(核種)検査報告書 59890

依頼者名: 有限会社 ライスロッヂ大湯 規 結果報告日: 2022年9月29日

報告書番号: RIN22QH002C1

試料名: 2022年産あきたこまち米ぬか

株式会社 同位体研究所  
代表取締役 堀 美乃  
相模原市緑区西橋本5丁目4番11号  
さがみはら産業創造センターSIC-11106号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米ぬか	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米ぬか	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。  
定量下限値: 測定値にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値  
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定値より高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:  
本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射線測定・分析」に基づき、ケルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線検出を行う。  
本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限未満、検出下限以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。  
測定装置: CANBERRA GC2020  
測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈: I-131, Cs-134, Cs-137 不検出

**同位体研究所**  
放射能(核種)検査報告書 59892

依頼者名: 阿部 淳規 結果報告日: 2022年10月31日

報告書番号: RIN22JKK003C1

試料名: 2022年産 紫黒米朝華玄米

株式会社 同位体研究所  
代表取締役 堀 美乃  
相模原市緑区西橋本5丁目4番11号  
さがみはら産業創造センターSIC-11106号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。  
定量下限値: 測定値にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値  
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定値より高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:  
本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射線測定・分析」に基づき、ケルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線検出を行う。  
本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限未満、検出下限以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。  
測定装置: CANBERRA GC2020  
測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

**同位体研究所**  
放射能(核種)検査報告書 59892

依頼者名: 阿部 淳規 結果報告日: 2022年10月31日

報告書番号: RIN22JKK002C1

試料名: 2022年産 ササニシキ玄米

株式会社 同位体研究所  
代表取締役 堀 美乃  
相模原市緑区西橋本5丁目4番11号  
さがみはら産業創造センターSIC-11106号室  
TEL:042-703-6261 FAX:042-773-7710

検体特記事項: 試料名は依頼者記載  
検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)  
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法:  
厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずる  
Ge γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Cesium-137	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。  
定量下限値: 測定値にバックグラウンド等を含まれた測定時定量下限値  
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定値より高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:  
本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射線測定・分析」に基づき、ケルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線検出を行う。  
本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限未満、検出下限以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。  
測定装置: CANBERRA GC2020  
測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

## 2022年秋に行ったお米、米ぬかの放射能検査結果報告書

(残り1部は1ページ目に掲載)

セシウム134・137の測定値はすべての検査結果で ND(Not Detected=不検出)でした。  
(検出限界 各1Bq/kg以下)